

機械器具 58 電動式骨手術器械 JMDN コード 70959010
管理医療機器

「オサダサージェリーファルコン」の付属品
(OS チップセット)

【警告】

- 1) 消耗及び変形したチップは使用しないこと。また指定されたパワー設定以内で使用し、振動が止まるような強い力で押し付けけないこと。[チップが破折し誤飲の恐れがある]
- 2) チップは奥まで確実に取付け（締め付け）て、外れないことを確認すること。
[取付けが不完全だと使用中外れ、誤飲の恐れがある]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

骨整形チップ

ST70 チップ（骨切削用）



ST71 チップ（骨切削用）



ST72 チップ（骨整形用）



ST73 チップ（粘膜剥離用）



ST74 チップ（骨整形用）



ST75 チップ（骨整形用）



材質：ステンレススチール

2. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。（但し、結露しないこと）

周囲温度	10—40 °C
相対湿度	30—75 %
気圧	700—1060 hPa

【使用目的又は効果】

骨手術における切削、切除、切断、穿孔等に用いること。

【使用方法等】

1. 使用パワー設定

7-10

2. 使用方法

1) 使用前の準備

(1) チップの取付け

・ ST70、ST71、ST72、ST74、ST75 の場合

- ① チップとハンドピースのねじを合わせ、時計方向に回し取付ける。
- ② チップ着脱工具の孔をチップに通し、時計方向に回し締め付ける。

①



②



・ ST73 の場合

- ① チップとハンドピースのねじを合わせ、時計方向に回し取付ける。
- ② ST12 チップ着脱工具をチップの溝に入れ、時計方向に回し締め付ける。

①



②



2) 使用前の点検

- (1) チップの締め付けの緩み及び締め付け位置の確認
- (2) 注水がチップの先端まで届くか確認

3) 操作

- (1) パワーの設定：7-10
- (2) フットスイッチのオン・オフで動作

4) 使用後の処理

- (1) チップの取外し
・ ST70、ST71、ST72、ST74、ST75 の場合
① チップ着脱工具の孔にチップを通す。
② チップ着脱工具を反時計方向に回してチップを取外す。

・ ST73 の場合

- ① ST12 チップ着脱工具をチップの溝に入れる。
- ② ST12 チップ着脱工具を反時計方向に回してチップを取外す。

(2) 清掃・保守

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 注水せずに使用しないこと。
- 2) チップの切削力が低下したときは、使用を中止し、新しいチップと交換すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管場所の条件

オートクレーブを行った後に、下記条件にて保管すること。
(但し、結露しないこと)

周囲温度	-10—60 °C
相対湿度	10—90 %
気圧	700—1060 hPa

2. 耐用期間

消耗品

【保守・点検に係わる事項】

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

	清掃	消毒	滅菌	
	中性洗剤 水拭き	アルコール 清拭	高圧蒸気 滅菌	135℃ 以下 乾燥工程
チップ	○	○	○	○
チップ着脱工具	○	○	○	○
ST12 チップ着脱工具	○	○	○	○

※患者ごとに滅菌すること。

※滅菌前に、アルコール清拭を行うこと。

2. 保守・点検

使用者による保守点検事項

長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用すること。

点検頻度	点検内容(概略)
使用前・後	チップの消耗及び変形の確認

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者

: 長田電機工業株式会社

TEL(本社)

: 03-3492-7651

ホームページ

: <http://osada-group.jp/>